

地域づくり活動 NPO 事業助成事業 実績報告

事業区分 (13-04)

団体名	(特非) 地域チャレンジセンター・プラス	代表者名	代表 大島 一晃
事業名	多様な社会・地域に対応した子ども・若者まると支援		

<事業実施実績>

年月日 定例は「月1回」 「毎〇曜日」等で 記入	場所	参加者 一般 (スタッフ)	活動内容 (勉強会や定例会、講演会、イベントなどを幅広く記入) ※講演会、イベント等はタイトル・講師・会場等を併記
7月 1日 ~2月28日	神戸市北神区・ 西宮北部の居場所		神戸市北区北神地域や西宮北部の子どもの支援団体取材訪問 (別紙参照)
10月 3日	りぐこうべ兵庫 事務所	4 (1)	北神地域子育て支援者ネット会議実施 (別紙参照)
10月16・30日	JLC自然塾	55 (7)	地域の居場所支援者や子育て世帯の体験交流の場として実施 (別紙参照)

<効果と成果>

地域の居場所の実態調査を主に活動を行い、9か所の訪問取材を行い、活動者の思いや地域の子育て環境の課題を聞いていく中で、共通の課題も見えてきた。支援者の課題の1つとして、支援者の孤立が浮き彫りになった。少しの困りごとではあるが、その少しを相談する同じ活動をする仲間とのつながりが持てない、持ちにくいという状況であるのがわかった。

地域の中で、子育てを主な活動内容にしている団体ではないが、地域の活動者にとって、地域の未来を考えると未来を担う子どもの育成は外せないということは共通の意識としてあるのもわかった。

次年度は、今回つながった支援者と新たな支援者の育成を目指し、子育てボランティアの養成講座や支援者同士の交流の場を持つように、活動をしていきたいと思う。

<今後の展望>

地域の支援者のスキルアップと新たな人材の発掘と育成を行っていききたいと思う。特に、地域に眠っている子育て中の母親を中心に、子育て中でもできる活動、子育て中だからできる活動があることを周知し、子育て中の母親という受益者から、受益者でもあり支援者でもあるということを当事者にも意識づけられるような活動を行っていききたいと思う。また、集まったボランティアを中心に、支援ボランティアグループとして、子育てまるとネットとして、地域の1つのボランティアグループとして作り、ボランティアがやりたいことをできる場としてのサポートを行い、自らが能動的に活動できるボランティアグループとしてサポートしていききたいと思う。

子育て世帯に有効的な広報手段としてSNSも積極的に活用していき、地域の子どもに関わる情報発信を行っていききたいと思う。

<収支決算書>

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	139,000
参加費	6,500
自己資金	458
合計	145,958

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金 (円)
直接 経費	人件費	27,000	27,000
	謝金	76,500	70,000
	旅費交通費	20,620	20,245
	その他(消耗品等)	15,145	15,145
	小 計	139,265	132,390
	間接経費(一般管理費)	6,693	6,610
	合 計	145,958	139,000